

令和 7 年度学校アンケート(学校教育自己診断)の結果について

平素は、本校教育活動にご理解、ご協力いただき誠にありがとうございます。
今年度の学校アンケートについてご報告いたします。**今年度の回答率は昨年度よりは 9 ポイントほど高く 54.5%**でした。ご協力いただきありがとうございました。ただ、一昨年度から Google フォームにしたためでしょうか、**5 年前からは 32 ポイントも低くなりました**。より良い学校運営のために、保護者の貴重なお声を活かしていきたいと考えています。積極的なご回答をぜひともよろしくお願いいたします。

用語解説

肯定的割合・・・「そう思う 1」と「そう思う 2」の回答を合わせた割合。
評価・・・・・・・・学校独自に下記のように設定しました。
A:95.0%以上 B:94.9~90.0% C:89.9~85.0% D:84.9%以下
昨年比・・・・・・・・△▼で評価の ABCD の変化を表しました。

まずは、保護者・児童共通の質問から見てまいります。(下記%は肯定的割合を示します)

	児童(高)		評価	昨年比		保護者(高)		評価	昨年比
	R6	R7				R6	R7		
1.子どもは、学校へ行くのを楽しみにしている。	88.9	89.8	C		1	87.8	85.9	C	
2.落ち着いた雰囲気の中で授業を行っている。	78.8	76.7	D		2	76.4	83.6	D	
3.授業はわかりやすい。	94.5	95.3	A	△	3	94.3	93.0	B	
4.思いやりをもてる教育を行っている。	95.9	97.5	A		4	91.1	90.6	B	
5.子どもの話をよく聞いてくれている。	87.5	96.2	A	△	5	90.2	90.6	B	
6.社会のルールを守る態度を育てている。	95.4	98.3	A		6	91.9	89.8	C	▼
7.ICT機器を使った授業を行っている。	97.7	98.3	A		7	91.9	92.2	B	
8.意見や考えを発表している。	84.2	84.3	D		8	95.9	93.8	B	▼
9.毎朝、朝ごはんを食べている。	95.0	96.2	A		9	97.6	94.5	B	▼
10.子どもは家で自分で計画を立てて勉強している。※	66.2	68.1	D		10	-	59.4		
11.自分から挨拶をしている。	82.0	83.5	D		11	79.7	75.0	D	
※3~6年生への質問 昨年の質問10の数字に誤りがありました。									

児童項目の良くなった点は、項目 5「先生は子どもの話をよく聞いてくれている」です。
学校では、トラブルも含めて日々様々なことが起こりますが、しっかり児童の考え、思いを聞いた上で対処していくことは、納得と真の改善に近づくものと考えますので、これからも丁寧に対応してまいります。
本校が最も力を入れているものの 1 つ、項目 10「家で自分で計画を立てて勉強してい

る」は、毎年少しずつ伸ばしてきているところです。クラス全体で一律に指導する授業スタイルから、児童が自己決定を積み重ねる個別最適な学びのスタイルに変更してきているところが関係していると考えています。

【共通質問 低学年】	児童(低)		評価	昨 年 比		保護者(低)		評価	昨 年 比
	R6	R7				R6	R7		
1.子どもは、学校へ行くのを楽しみにしている。	89.0	94.3	B	△	1	88.5	90.0	B	△
2.落ち着いた雰囲気の中で授業を行っている。	89.8	86.9	C		2	86.5	84.0	D	▼
3.授業はわかりやすい。	94.2	92.2	B		3	88.4	87.5	C	
4.思いやりをもてる教育を行っている。	96.3	94.7	B	▼	4	96.4	88.9	C	▼
5.子どもの話をよく聞いてくれている。	95.5	95.9	A		5	93.6	91.7	B	
6.社会のルールを守る態度を育てている。	95.9	96.3	A		6	92.0	90.3	B	
7.ICT機器を使った授業を行っている。	94.7	94.7	B		7	90.0	88.9	C	▼
8.意見や考えを発表している。	76.5	84.5	D		8	95.6	94.4	B	▼
9.毎朝、朝ごはんを食べている。	96.3	96.7	A		9	96.5	95.8	A	
10.自分から挨拶をしている。	79.7	83.2	D		10	72.6	70.1	D	

他方、項目4「思いやりを持てる教育を行っている」、項目6「社会のルールを守る態度を育てている」は、高低学年とも保護者のポイントを落としました。これに関して、一部児童同士のコミュニケーションや、授業・生活の規律等の課題が影響しているものと考えます。これらは、3学期及び新学年に向けての学校全体の課題と捉え、組織的に対処しているところです。

その中心になりますのは、来年度「楽しい学校をつくるための私たちの学校安心・安全ルール」の本格運用です。先日、修正意見の募集を行いました。それを踏まえて新年度より本格的に運用してまいります。

【保護者だけへの質問】	全学年保護者		評価	昨 年 比
	R6	R7		
1.学校は、清掃が行き届くよう努力している。	85.2	86.8	C	
2.学校運営は、保護者・地域のニーズを踏まえている。	91.1	90.4	B	
3.学校は、参観や懇談会の機会を適切に持っている。	98.7	95.6	A	
4.学校は、学習内容や学校の様子を適切に伝えている。	94.9	93.8	B	
5.先生は、相談に適切に応じてくれる。	89.0	87.9	C	
6.学期末の評価は適切に伝えられわかりやすい。	91.9	91.2	B	
7.学校の方針や教育の重点が明確になっている。	92.8	90.1	B	
8.学校は、基礎基本の定着に向けて取り組んでいる。	90.2	90.8	B	
9.非常変災時に備え、適切に安全教育を行っている。	96.6	91.5	B	▼

次に保護者だけへの質問ですが、昨年度とおおむね同程度の評価をいただきました。

項目1「清掃が行き届くよう努力している」に関連し、自由意見でも、トイレの衛生環境について心配のお声をいただいております。今年度は、児童とそれを支える教員の努力により、トイレの衛生の課題(使い方と清掃)が1年を通じて改善しています。

また、校内全体の環境向上については、校門監視ボランティア「スマイル」さん、PTA 美

化委員さん、びか（花壇&トイレ）ボランティアさん、さらに不定期に個人で協力してくださる方々がおられ、花壇の整備や校内の美化・清掃に多大な貢献をされています。

さらに今年度当初には、児童の「環境委員会」も立ち上がりました。引き続き、より良好な環境に近づくようこれらのボランティアの皆様方と手を携えつつ、児童とともに取り組みを進めてまいります。引き続きご家庭のご協力をお願いいたします。各ボランティアへの参加については、各団体もしくは教頭までお問い合わせください。

項目9「非常変災に備え、適切に安全教育を行っている」では、1学期から、大地震災害訓練（引き渡し）、不審者対応訓練、火災避難訓練など、毎年改善しながら実施しておりますが、残念ながら評価を下げる結果になりました。学校の訓練の様子や考え方の発信が弱かったかもしれないと反省しています。

なお、12月から校門セキュリティを強化いたしました。ご不便をおかけしますが、保護者の皆様のご協力をお願いいたします。

【児童だけへの質問】	低学年児童		評価	昨 年 比		高学年児童		評価	昨 年 比
	R6	R7				R6	R7		
1.授業でわからないことを先生に質問しやすい。	94.7	93.5	B		1	92.7	95.3	A	△
2.自分にはじまんでできるものがある。	80.5	87.3	C	△	2	83.9	85.2	C	△
3.チャイムで席に着き、教科書やノートを出している。	81.0	87.5	C	△	3	80.3	74.6	D	
4.学校のきまりを守っている。	90.6	96.3	A	△	4	89.4	89.4	C	
5.国語がよくわかる	88.9	90.6	B	△	5	92.2	96.6	A	△
6.算数がよくわかる	90.6	94.3	B		6	88.9	90.3	B	△

次に児童だけの質問ですが、多くの項目で昨年度よりポイントが上がりました。

項目1「授業で先生に質問しやすい」については、教員が児童の多様な考えを尊重し、質問しやすい学級づくりに尽力していることを示しています。教室の心理的安全性は、学力の向上にも大きく影響しますのでさらに努力してまいります。

項目2「自分にはじまんでできるものがある」は、一般的には低学年でポイントが高めに、高学年になるに伴い低下する傾向がありますが、本校においては低・高学年ともに上昇しています。

日々の教育活動において、「できなかった」ことが「できる」ようになる、「できていること、できたこと」をきちんと認め、児童が「昨日の自分よりも良くなった」「がんばったらできる」と思えるようにすることが大切と考えています。

この点、昨年度から授業のスタイルを大きく変更し、個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実に全校挙げてチャレンジしています。日々の授業に児童がより深く参加し、自ら学ぶ意欲と学習スキルを高めていけるよう、今後も取り組んでまいります。

また、一昨年度から「五常小マイスター検定」を導入し、児童が自分のがんばりや成長を自ら確かめることができるようにしています。マイスター期間中（11月～2月）の校長室は、テストを受ける児童であふれかえっています。日々の授業と合わせて、主体的に学ぶ習慣の獲得をめざしてまいります。

結びに、これからも学校は保護者・地域のニーズやご意見を反映する学校経営を心が

けるとともに、学校を開いて説明責任を果たしてまいります。

本件に関しまして、五常小ブログ「校長への提言・意見コーナー」等からご感想、ご意見をお寄せ下さるとありがたく存じます。(PW は毎月まなびポケットでお送りしています)

なお、本アンケートの自由記述については、別途公表いたします。